

## 2017年度第1回大東文化大学動物実験委員会

日時：2017年 4月18日(火) 14:45~15:30  
場所：東松山校舎管理棟3階第一会議室  
出席者：7名  
幹事：スポーツ・健康科学部事務室事務長

会議に先立ち、昨年度まで大東文化大学スポーツ・健康科学部及び大学院スポーツ・健康科学研究科動物実験指針、同・動物実験委員会規程に従って審査が行われてきたが、今年度より大東文化大学動物実験規程が制定され本規程に従って運用されることになったことから以下の通り決することとなった。

- ①幹事より、本委員会の委員長について、前年に引き続き大城聡教授を推薦することについて提案があり、全会一致でこれを承認した。
- ②大城委員長より、副委員長について、蕪木智子准教授を指名することについて提案があり、全会一致でこれを承認した。

### 報告事項：

1. 動物実験に関する検証結果報告書について  
大城委員長より、公私立大学実験動物施設協議会による検証結果報告書が最終的に確定したことが報告された。

### 報告承認事項：

### 議案：

1. 次期動物実験施設長の推薦について  
大城委員長より、次期動物実験施設長について、自ら立候補する旨の提案があり、本動物実験委員会は大城教授の推薦を承認した。この推薦により本学動物実験規程第5条第3項に基づいて学長が動物実験施設長を任命する運びとなる。  
動物実験施設長：大城 聡 健康科学科教授（2017年 4月 1日～2019年 3月31日）
2. 次期実験動物管理者の推薦について  
大城委員長より、次期実験動物管理者について、蕪木智子准教授を推薦する旨の提案があり、本動物実験委員会は蕪木准教授の推薦を承認した。この推薦により本学動物実験規程第6条第3項に基づいて学長が実験動物管理者を任命することとなる。  
実験動物管理者：蕪木 智子 健康科学科准教授（2017年 4月 1日～2019年 3月31日）
3. 動物実験について  
①メタボローム解析による唾液中のストレスマーカーの探索（大城教授）  
大城聡健康科学科教授より、資料に基づいて説明があった。本審査は動物実験規程第12条第3項該当することから本規程に基づき蕪木准教授を本審査に関する議長に指名した。本規程第12条第1項～第6項を踏まえて質疑応答の上、特段問題とすべき事項が見当たらないことから、「承認」となった。
4. 次回開催日程について  
大城委員長より提案があり、次回会議を6月20日(火) 15時30分より開催することを承認した。
5. その他  
とくになし。

以上